

J.S.バッハの高い精神性と技巧、  
そして内省的な音楽

# 務川慧悟

Keigo Mukawa Piano Recital

# 連続演奏会

浜離宮朝日ホール 各19:00開演(18:30開場)

2025 12/4 (月)	<p><b>A</b> プログラム</p> <p>J.S.バッハ: フランス風序曲 ロ短調 BWV831          フランク: プレリュード、コラールとフーガ ロ短調          レーガー: 6つのプレリュードとフーガ Op.99より第2番 ニ長調          J.S.バッハ=ブゾーニ: 10のコラール前奏曲より第4番 ト長調「今ぞ喜べ、愛するキリストのともがらよ」          J.S.バッハ: 半音階的幻想曲とフーガ ニ短調 BWV903          J.S.バッハ=ブゾーニ: シャコンヌ ニ短調 BWV1004          ショスタコーヴィチ: 24のプレリュードとフーガ Op.87より第15番 変ニ長調</p>
5 (火)	<p><b>B</b> プログラム</p> <p>シューマン: 子供のためのアルバム Op.68より第30番「無題」          シューマン: 4つの夜曲 Op.23          ドビュッシー: 前奏曲集第2集より 3.酒の門 5.ヒース 10.カノーブ 12.花火          ショパン: ノクターン第6番 ト短調 Op.15-3          ショパン: バラード第4番 ヘ短調 Op.52          早坂文雄: 室内のためのピアノ小品集より第12番、第14番          ラフマニノフ: コレルリの主題による変奏曲 ニ短調 Op.42</p>
6 (水)	
7 (木)	
8 (金)	<p>A、Bプログラムより構成した特別プログラム(曲日は当日発表)</p>

税込・指定 各5,500円/U30 3,000円(イープラスのみ取り扱い)  
一般発売 9/23(土)10:00

未就学児のご入場はご遠慮ください。  
やむを得ぬ事情により内容が変更になった場合でも、公演中止を除きチケットの払い戻しはいたしません。

イープラス <https://eplus.jp/mukawakeigo/>  
チケットぴあ <https://w.pia.jp/t/mukawakeigo/> (Pコード:252-679)  
朝日ホール・チケットセンター 03-3267-9990(日・祝除く10:00-18:00)

主催: NEXUS 協力: イープラス お問い合わせ: NEXUS info@nexus.jpn.com

## 性質の異なる2つのプログラムと、実験的なプログラム

以前、とある時期に明確なテーマ性を持ったプログラムを、時間をかけていくつか考えたことがあり、それらを披露したいと思いつつも長いことずっと自分のものに秘めていました。今年、もう幾度も演奏してきた大好きな浜離宮朝日ホールで、5日にも渡ってリサイタルをする機会を頂き、ずっと温めてきたプログラムをお届けできること、とても嬉しく思います。

Aプログラムは、敬愛するJ.S.バッハを軸に構成されたもの。音楽の父とも言われるバッハの真の偉大さは、精神と技巧を高い次元で両立した点にあると個人的に考えているのですが、その両面を大いに感じ、そしてより深く理解して頂けるように、聴き慣れない作品も含む様々な作曲家の作品から構成しました。

Bプログラムは、謂わば内省のコンサート。ピアノは「1人で完結してしまう」楽器であるが故に、作曲家が静かに本音を吐露した作品が多くあるように思うのですが、そんな作品群に昔から共感し、そして時に救われてきました。決して華やかではない内向きな音楽こそが秘める強い力を、きっとお伝えできるのでは。

そして5日間の最終日は、以前より僕が試してみたかったとある小さな実験的試みを取り入れながら、ABプログラムの作品を織り交ぜ、少し特別な内容をお届けします。

この5日間は僕にとっても特別に意味のある時間になるのだろうと今から楽しみに想像していますが、僕にとっての意味などということとはともかく、何より良き音楽による良き空間と時間を、共に創りに、会場に足をお運び頂けたら嬉しく思います。

務川慧悟

## Keigo Mukawa Profile

2021年世界三大コンクールの一つである、エリザベート王妃国際音楽コンクールにて第3位受賞。2019年にはフランスで最も権威のあるロン＝ティボー＝クレスパン国際コンクールにて第2位受賞。長い歴史と伝統のある2つの国際コンクールの上位入賞で大きな注目を集め、現在、日本とヨーロッパを拠点にソロ、オーケストラとの共演、室内楽と幅広く演奏活動を行なっている。

バロックから現代曲までレパートリーは幅広く、各時代、作曲家それぞれの様式美が追求された演奏や多彩な音色には定評がある。

また現代ピアノのみならず、フォルテピアノでの奏法の研究にも取り組んでいる。

東京藝術大学を経て、2014年パリ国立高等音楽院に審査員満場一致の首席で合格し渡仏。ピアノ科第3課程及び室内楽科第1課程修了。現在は国内外での演奏活動の傍ら、同音楽院フォルテピアノ科に在籍。

## 務川慧悟のCD



務川慧悟の真骨頂——  
ラヴェル:ピアノ作品全集の決定盤  
ラヴェル:ピアノ作品全集(NR-02203) ¥4,400  
[DISC1] 古風なメヌエット/亡き王女のためのパヴァーヌ/水の戯れ/ソナチネ/鏡  
[DISC2] 夜のガスバル/ハイドンの名によるメヌエット/高雅で感傷的なワルツ/ポロディン風に/シャブリエ風に/前奏曲/クーブランの墓



ともに10代で日本音楽コンクールを戦った盟友  
Two Pianos (NR-02002) ¥3,300  
演奏: 反田基平 務川慧悟  
ラフマニノフ: 2台ピアノのための組曲第2巻 Op. 17  
シューベルト: 創作主題による8つの変奏曲  
変イ長調 D.813 Op. 35  
ラヴェル: スペイン狂詩曲



ベストバイによる2台ピアノシリーズ第2弾！  
Two Pianos 2 (NR-02301) ¥3,300  
演奏: 反田基平 務川慧悟  
ルトスワフスキ: バガニーニの主題による変奏曲  
ブラームス: ハイドンの主題による変奏曲 作品56b  
フォーレ: ドリー曲(連弾)

